

2017年度 退職者会定期総会開催

今年も 暮らし・平和・連帯・交流を大切に活動します

千代田区職労

退職者会 ニュース

第2017-2号
17年2月15日 会ス
退職者一ス
編集委員会
3221-0052



二〇一七年度退職者会定期総会が、一月二七日午後三時から四番町集会所にて行われました。総会には一八名の会員と三名の来賓の出席があり、すべての議案と新役員が承認されました。冒頭、昨年病のため急逝された青柳前会長を悼み黙とうを行いました。

水上会長は挨拶でこの一年を振り返り、原発再稼働・沖縄辺野古新基地・戦争法に反対する取り組みを、いのちと暮らしを守る運動として旺盛に取り組んで来たことなどを述べました。

来賓からは区職労の留場委員長のメッセージに続き、都退協の米谷副会長から安倍政権の暴挙で国民の命と生活が脅かされているが、昨年野党と市民の共闘が生まれたことは大きな前進、明るいニュースだ。生きていく限り青春、ぜひ謳歌し運動を続けていただきたいと連帯と激励の挨拶がありました。一ツ橋労働金庫、住宅生協からも挨拶がありました。

活動報告 「戦争法」廃止行動に延べ二四七人

活動報告では、取り組みの特徴として憲法違反の「戦争法」(安保法制)の廃止を目指し毎月十九日の国会前行動(総がかり行動実行委員会)に十九回、延

べ一四七名が参加したこと、年金・医療・介護をはじめとする社会保障制度の改悪に反対し、会ニュースによる情報提供や署名行動など取り組んだこと、沖縄辺野古での新基地建設に反対し署名行動を行ったこと、また会員の交流、親睦、学習会などに延べ六十四名が参加、会ニュースの充実を心がけ延べ四十六名の会員の方から投稿があったことなどが報告されました。

活動方針 「共謀罪」阻止方を追加

活動方針では退職者会員

二〇一七年度活動方針の概略

総会で承認された方針は、まず「情勢」として、一昨年

九月に「戦争法」を強行可決した安倍首相の暴走政治がますます悪化しているとしていす。そのことを、昨年十一月の南スーダン自衛隊員派兵、憲法改悪の策動、「アベノミクス」の行き詰まりと格差と貧困の拡大、介護保険・後期高齢者医療制度・年金の改悪、沖縄県民上げての基地反対運動への暴挙、TPP問題そして「共謀罪」の策動という特徴的な事例をあげて示しています。

の交流・学習、高齢者の生活と権利を守る、戦争法の廃止・原発再稼働反対・沖縄新基地建設反対など平和と民主主義を守る取り組みを進める。また平和と民主主義を守る活動に「共謀罪」の策動阻止を追加することが提案されました。

最近沖縄に行った会員から、辺野古・高江に行ってきたが美しい自然を破壊する新基地建設は許せない、また、別の会員からは、会ニュースは内容が豊かで地域での活動にも紹介している、などの発言がありました。

市民と野党の共闘すすむ

その一方でこうした動向に多くの国民が危惧を抱き全国各地で憲法と立憲主義を守るための、住民と各種団体が中心となった運動が展開され、これに呼応して野党が連携するといつかつてない情勢が生まれていくことをあげ、退職者会もこれに呼応するとりくみをすすめることの大切さを述べています。

要求実現に向け連携強化

このような情勢の中で会員



「戦争法」廃止国会前行動で掲げてきたプラカードの前で発言する高橋前会長。隣は渡辺顧問。

の要求実現をめざして、千代田区職労や都退協と一緒に運動をすすめていくことを確認し、千代田区職労退職者会の発展と退職者会全体の交流を図る活動など十五項目にわたる活動を基調にしています。

活動の基調は概ね昨年の方針と同じですが、協力する関係団体として都退協やこの間協力をいただいている労金や住宅生協を明記しています。さらに、今年一月からはじまった通常国会で提出が危惧される「共謀罪」について、退職者会にとっても重大な問題として追加しています。

詳しくは、同封の議案書をぜひお読みください。

総会の後は新年会

スライド上映フルート・ピアノ演奏、恵方巻

総会の後、参加者の皆さんは四番町集会所を後にして、半蔵門のアイビィロードを目指して歩きました。恒例の三部合同新年会です。会場は去年と同じ「アイビィロード」。小ぢんまりと落ち着いた会場です。

冒頭、区職労の留場委員長が挨拶に立ち「戦争法や年金削減など厳しい状況のもとでの退職者会の皆さんの奮闘を区職労も大いに見習わなければなりません。共に頑張りましょう」と挨拶しました。

新年会は吉本退職者会幹事の進行のもと、沖繩の基地建設に反対して辺野古を



訪れた会員が撮ったスライド上映があり、さらに旅行会でも顔なじみのお二人のフルートとピアノの演奏で新春を祝いました。

大皿に盛り付けられた御馳走は今年も桜井書記の手作りで、会場を一杯にうめた参加者は久しぶりに見る顔に賑やかに話の花を咲か



新年会に花を添えてくれたフルートとピアノの演奏

二〇一七年度新役員決まる

一月二十七日に行われた総会で、一七年度退職者会の新しい役員が下記の通り決まりました。

新任は常任幹事に橋本泉さんと小

2017年度退職者会役員及び顧問

会長	水上 末二 (再)
副会長	山岸 哲夫 (再)
「」	藤本 佳男 (再)
「」	西本 優 (再)
事務局 局長	服部 明 (再)
事務局 次長	桜井 和恵 (再)
事務局 計	西本 由起子 (再)
会計 補佐	黒滝 和子 (再)
常任 幹事	寺山 光秀 (再)
「」	松浦 永司 (再)
「」	前原 京子 (再)
「」	吉本 茂喜 (再)
「」	橋本 泉 (新)
「」	小路 恵子 (新)
会計 監事	高橋 弘 (再)
「」	河西 治彦 (再)
顧問	渡辺 卓治 (再)
「」	安藤 隆造 (再)
「」	高橋 鏡悦 (再)
相 談 役	留場 正光 (再)

物価下落で二〇一七年度年金額〇・一%引き下げ

一月二十七日、厚生労働省は四月からの公的年金額を〇・一%引き下げると発表しました。六月支給分から引き下げられます。これは二〇一六年の消費者物価指数が前年より〇・一%マイナスだったことに合わせるというものです。

政府は、アベノミクスにより景気は好転していると強弁していますが、その指標としている物価上昇は起きておらず、マ

るでしょう。なお、昨年暮れに国会で強行成立したいわゆる「年金カット法」は二〇二一年度から施行されますが、仮にこの新ルールを今回に適用したとす

えっ、年金積立金がアメリカの投資に!

年金問題を巡っては、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)による株式への投資比率増大(二〇一四年度に株の比率を二五%から五〇%に倍増)で、大きなリスクを抱えることになった

が、今度はさらにアメ

リカへの投資に使われるのではないかと心配の声が上がっています。安倍首相の「おべっか」外交の貢ぎ物として、年金積立金をアメリカのインフラ投資に使う案が取り

首相は国会での追及に対

して「そのような権限はない」と声を荒げて否定していますが、その過剰反応ぶりがかえって疑惑を呼んでいます。権限外だと言いつつ、GPIFが株への運用比率を変えたのは安倍首相の意向に沿ったものであったことは経過をみれば明らかだからです。

新年度 会費納入のお願い

退職者会の会計年度は、一月一日から十二月三十一日です。今年も新しい会計年度に入り、会費納入のお願いをする時期となりました。

この二ユースと同封の払込書で最寄りの郵便局から払い込んでいただくようお願いいたします。千代田区役所に用事で来られる方は、直接組合事務所(5階)で納入して下さい。

会費は据え置きで年一五〇〇円です。

払込書の連絡事項欄を使って、退職者会に伝えたいことを、なんでも結構です。とお書きください。

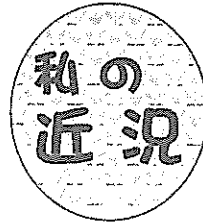
古泉操代さん

私は昭和47年から6年間、千代田区職員として働きました。

退職してからも優しい友達に恵まれ、現在も食事会、旅行に誘っていただき感謝しております。5年前に大病をしましたが、今後後悔した人生を送りたくないと思い、前向きに毎日を過ごしています。

現在は、月2回千代田区九段下の生涯学習センターで、障害者親子とのスクエアダンスをボランティアとして活動しています。親子の前向きな姿勢をみて、頑張ろうと思います。

何をするにも健康第一ですね！！



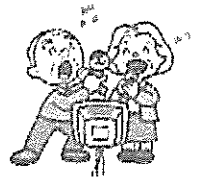
会員の皆さんから「私の近況」を投稿していただいています。できるだけ多くの方々の近況をお届けしたいと思いますので、ご協力をお願いします。

菊池咲子さん

近況と言われても高齢者なので、過ごし方はそれぞれだと思いますが、私は週一回カラオケのレッスンを受けています。唄うことは体に良いものだとわれ、腹から声を出して唄っています。

昨年のはかがやきプラザ(旧区役所)で年忘れのど自慢大会に出場し、司会をやったり唄ったり楽しく過ごしました。

これからはできる限り人には迷惑をかけぬよう静かに老いることを願っています。



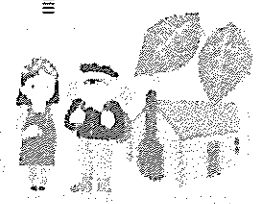
福島むつ子さん

私は2013年に64歳で再雇用(保育園勤務)を終わりにしました。

2010年、最初で最後の海外旅行が、スイスのマッターホルン周辺トレッキングでした。この時私は、やはり山のある風景、山旅が好きだと認識したものです。登っているときは苦しいけれど、美しい山野草、かわいい野鳥や動物、谷のせせらぎや滝、四季折々の色、雄大な風景に励まされ、登頂した時の達成感。また、旅人同士の一期一会の出会いも、すごくいいんです。

若いころ、費用と時間が許す限り、富士山、穂高、ハケ岳、尾瀬等へ出かけました。結婚してからの家族旅行もほとんどが山旅でした。そのうち深田久弥の「日本百名山」が出版され、退職後百名山のうち五十名山登頂を目指し、パートナーと登ろうと決め、北岳、間ノ岳、槍ヶ岳等々登りました。若いころ登った山と合わせて四十二座ですが、パートナーが急な病にかかり、今は闘病をサポートしつつ、一緒に温泉治療に出かけたりしています。

日々、2匹の愛犬と散歩(1日1万歩前後)したり、時々婦人サークルの行事や署名活動、集会にもできるだけ参加しています。



投稿

べっぴんさん

寺山光秀

朝ドラ「べっぴんさん」が昨年10月から始まっている。

「べっぴんさん」という題名は主人公である美人の若奥さん「すみれ」に親しみを込めて付けた「別嬪さん」なのだろうと思った。そう思ったが「待てよ」、「別嬪」ではなく「別品」かもしれない、そう解釈した方が面白いとも思った。

単純な「美人さん」ではなく、「特別にすぐれた品物」「その場その人にとって特別な品物」に「さん」をつけて擬人化された逸品、美人と逸品、などと解釈すればどんな逸品や美人が現れて物語がどう展開するのだろうか、と期待が持てて面白いと思ったのである。



ところで「別品」の意味を取り違えていないか心配になって図書館へ行き、小学館「大日本国語大辞典」を引いてみた。辞典にはこう書いてあった。

「別品①特別にすぐれた品、とりわけてすばらしい品また、とりわけてよくできた人、品量人」と「別品」には「すぐれた品物」だけではなく「すぐれた人物」という意味もあり、二番目の意味として「②(「別嬪」とも)美しい女性、美女、美人、器量よし」と「美人」の意味もあった。

辞典を引いたおかげで「別品」の詳しい意味が分かり考えが広がった。ドラマの題名「べっぴんさん」の意味を「別嬪」より「別品」と捉えたほうが幅も深みもあって豊かだと考えたのは正解だったようであるが、ドラマの作者はさらにその上を行っていることに気がついた。平仮名の「べっぴんさん」は「別嬪」も「別品」もみんな含んでいるのであった。これからも「朝ドラ」を最後まで見届けたいと思っております。

3.11 福島原発事故を忘れない

3月4日(土)
原発ゼロの未来へ
福島と共に全国大集会
13時 日比谷野音
集合 日比谷図書館前

3月11日(土)
反原発!福島・祈り
を超えて~大集会
17時 国会正門前
集合 永田町小学校前

3月20日(祝)
いのちを守れ!さよ
なら原発 全国集会
13時 代々木公園
集合 公園内歩道橋下

3・19 国会前行動
13時 永田町小学校前

確定申告で 取り戻そう払いすぎた税金

申告書にマイナンバー記載欄が

二月一六日から所得税の確定申告が始まります。今回から申告書にマイナンバーの記載欄が設けられました。

しかし、十二桁のマイナンバーを覚えておく人はまず居ませんし、「通知カード」を保管した場所が分からなくなった、という人もいます。マイナンバー制度には反対なのでマイナンバーを使いたくない、という人もいます。

マイナンバーを記入するつもりだけでなく、確定書類として「マイナンバーカード」や「通知カード」が必要になったり、住民票の写しや免許証の写しが必要というのでは面倒くさくてやっつけられない、とぼやく人もいます。

医療費控除が受けられるので還付申告しようと思ったが、手続きが面倒になったので申告しない、という人も現れています。(申告不要制度は公的年金収入が四〇〇万円以下で、それ以外の所得が二〇万円以下の人は申告しなくてもよい。)

マイナンバー記入は必要か?

確定申告にマイナンバーは必要なのか?調べてみました。まず言えること

は、申告書への記入は法律上の義務だが罰則規定はなく、記入せずに提出しても受理されるということです。「全生連」という団体が総務省と交渉し、確認しています。

しかし、申告書を税務署等の窓口へ持参した場合は、執拗に番号記入を求められることが予想されます。

申告書は郵送することもできます。インターネットで国税庁の「確定申告書作成コーナー」のフォーマットを使って申告書を作成すれば、一切計算する必要なく簡単に申告書を作成できますが、この場合もマイナンバーを入力しなくても作成作業は完了できます。

面倒がらずに申告を

申告不要制度により確定申告をしない人が増えていますが、申告して課税所得額が減ることになれば所得税の還付につながるだけでなく、住民税や健康保険・介護保険などにも波及します。

医療費控除は「所得額」の5%以上の医療費がかかっていたら発生します。医療費として認められる費用は結構幅広いので昨年医療機関にかかった人は一応計算してみましよう。

確定申告は三月一五日までです。

松 世界中がトランプで騒々しいね。テツ それにしても、入国禁止措置というのは異常だね。アメリカをテロから守る、と言っているけど、七ヶ国からの入国を禁止すればテロから守れるという理屈がわからないんだ。

松 まったくだよ。七ヶ国が危険でそれ以外は安全となせ言えるの? テツ 理由も根拠も示さず、一方的に言い切って世界中に物議をかますなんて、国のリーダーのやることじゃあないね。松 世界中の首脳たちが批判をしているのは当然だと思うよ。ところが日本の安倍だけはダンマリを決め込み、喜々として訪米してゴルフ三昧だ。あきれた。

松 うん、異様な光景とっていいね。世界中の物笑いにならないかやいいけど。 テツ いや、もうなってるよ。松 それにしても、根拠もなく理由も示さず、勝手な思い込みで政治を操るといふ風潮には困ったものだ。

松 風潮とは? テツ うん、いい例が日本の今の政治だな。日本の場合は思い込みという生易しいもんじゃあない。ウソとごまかしで政治を操るといふ、とんでもない事態だよ。

松 それは僕も感じてる。国会での稲田防衛大臣の答弁で強く思ったね。 テツ あれはひどい。南スーダンで起きた「戦闘」を「衝突」と言い換えた。現地の自衛隊の日報にはつきり「戦闘が生じた」と記載されていたため、これはまずいと思った。それでまずこの日報を廃棄したとウソをついたわけだ。

松とテツ ウソとごまかしの政治はコメン

松 「戦闘」状況なら自衛隊を派遣できないから廃棄したことにして、首都ジュバは「安定」している。「戦闘」は起きていない。「衝突」だった、と言い張って自衛隊を派遣したわけだ。

松 それだけじゃあない、日報が存在することが明らかとなって、誤魔化しようがなくなったら、戦闘という言葉は憲法に触れるから衝突という言葉を使った、と聞き直ったんだ。

松 それって、ウソにウソを重ねて、見つけたら「何が悪い」と言っているわけね。 テツ 大問題なのは、言葉を使い換えれば憲法に触れない、という発想だよ。こんなことが通用するならば、言葉の言い換えで誤魔化して何でもできる。憲法はあつて無きが如しだ。

松 似たようなことが安倍政権では頻発しているよな。戦争することを「積極的平和主義」と言い、武器輸出を「防衛装備品の移転」と言う。

松 まだまだあるぞ。オスプレイの「墜落」は「不時着」、国会への提出を狙っている「共謀罪」は「テロ等準備罪」、我々が反対してきた「年金カット法」は「将来年金確保法」といった具合だ。

松 いずれも不都合な本質や事実を隠して、耳障りのよい言葉に置き換えているね。でも、一番の問題はウソで命の危険にさらされることになった自衛隊員だと思っ。

松 軽々しく言葉をもてあそぶ政権によって、命の危険にさらされる人たちがいる。重い重い責任を感じてほしい。